

公益社団法人都市住宅学会大会（広島） —第23回学術講演会—開催について

公益社団法人都市住宅学会 大会実行委員会
委員長 中園真人

標記学術講演会を下記要領にて開催いたします。多数のご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

- 日時：2015年11月27日（金）12：45～17：00 見学会（宮島にて）
11月28日（土）会場：広島女学院大学 ソフィア2号館
11：00～12：00 支部長会議（102教室）
12：00～12：50 理事会（102教室）
13：00～13：45 開会式／表彰式（101教室）
14：00～17：00 メインシンポジウム（101教室）
19：00～21：00 懇親会（メルパルク広島5階椿）
11月29日（日）会場：広島女学院大学 ソフィア2号館
10：00～11：40 研究発表会（202, 203教室）
12：45～17：00 ワークショップ（202, 203教室）
- 会場：広島女学院大学 所在地：〒732-0063 広島市東区牛田東4-13-1
交通：JR広島駅→広電バス5号線 牛田早稲田団地行 女学院大学前下車 約20分
タクシー 約10分
市中心部→広電バス6号線 牛田早稲田団地行 女学院大学前下車 約30分
会場となる広島女学院大学構内および大学周辺には、飲食店やお弁当の販売店はありません。
昼食は、各自ご準備の上、ご来場いただけますようお願い申し上げます。
- 内容：(1) 研究発表10題
(2) メインシンポジウム テーマ「地方創生と空き家活用方策」
(3) ワークショップ
①「現行行政事件訴訟法の問題点と再改正の可能性—まちづくり紛争を題材に」
②「広島市の郊外住宅団地の空き家化とエリアマネジメント」
③「高齢者の居住をどう支え得るのか？」
④「民間事業者による集合住宅のコミュニティ形成支援活動」
(4) 見学会「宮島の町あるき：空き家の個別修復、伝建地区化等の最近の動向」
- 参加費：研究発表会、シンポジウム、ワークショップ：無料
見学会：1,000円、交通費は各自負担
懇親会：5,000円
- 申込み：各プログラムへのご参加については、別紙のFAX送信票にて（公社）都市住宅学会事務局までお申し込みください。（11/13締切）※E-mailも可（アドレス：t-info@uhs.gr.jp）
締切日以降は、上記アドレスへE-mailにてご連絡いただきますようお願い申し上げます。
- プログラム概要（詳細は85～90頁）

大会 プログラム

公益社団法人都市住宅学会（広島）

第23回学術講演会—開催について

公益社団法人都市住宅学会 大会実行委員会 委員長 中園真人

【会場案内】

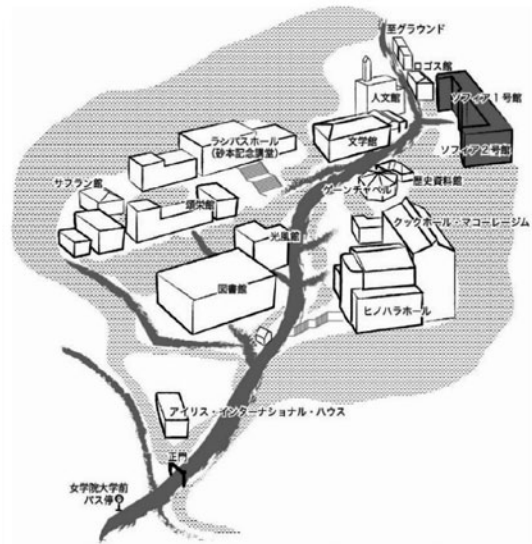
広島女学院大学（〒732-0063 広島市東区牛田東 4-13-1）

《交通》 JR 広島駅→ 広電バス 5 号線 牛田早稲田団地行 女学院大学前下車 約 20 分 新幹線口バス乗り場 27 番(シェラトンホテル北面、陸橋付近) または南口バス乗り場 4 番から乗車・タクシー 約 10 分

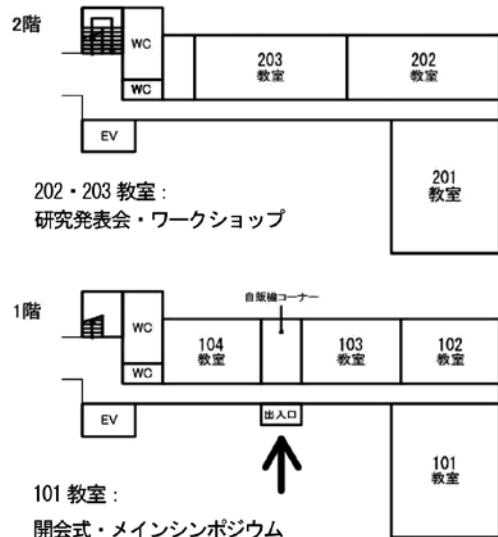
市中心部→ 広電バス 6 号線 牛田早稲田団地行 女学院大学前下車 約 30 分

※会場となる広島女学院大学構内および大学周辺には、飲食店やお弁当の販売店はありません。

昼食は、各自ご準備の上、ご来場ください。



ソフィア 2 号館平面図



懇親会 メルパルク広島 5 階 椿

〒730-0011 広島県広島市中区基町 6-36 TEL：082-222-8501



- ・ JR 広島駅（南口・在来線口）から路面電車で約 15 分
2 番乗り場「広電宮島口行」または 6 番乗り場「江波行」
「紙屋町西電停」下車徒歩 1 分
- ・ 広島女学院大学からバスで約 25 分
広電バス 6 号線「江波方面行」「本通り」下車徒歩 3 分
バス停「本通り」は広島銀行本店前にあります。

○宮島の町あるき：空き家の個別修復、伝建地区化等の最近の動向

世界遺産にも登録されている宮島は、年間約400万人もの観光客が訪れる我が国を代表する国際観光地です。今後も国内外からの来訪者が増えることが期待され、観光地としてのハード整備のほか、新たな楽しみ方の提供などのソフト整備も求められています。しかしその一方で、居住地としては人口減少と高齢化が年々進んでおり、高齢化率は4割を超えています。

このような状況の中、宮島では伝建地区化に向けた新しい動きが見られます。すなわち、厳島神社だけでなく、これまでの歴史や文化により形成されてきた、社家町：西町と商家町：東町という2つの門前町の町並み、その中で特に、古くは表通りであった現在の裏通りを中心とする家並みや各種の路地、そして、さまざまな生活風習・祭事、等々に価値を見だし、それらを活かすまちづくりを進める動きであり、これらをとおして、新たな宮島の魅力を紡ぎ出しつつあります。

具体的には、空き家の改修事業やI・U・Jターン型流入者への住まい・店舗の斡旋、ギャラリーやカフェ、一棟貸し型旅館等へのコンバージョンなど、空き家の活用事例が多く見られ、また、住民たちが保存会を結成するなど、住民主体の各種の動きもあります。

今回の見学会では、宮島の現状と課題、そしてこれからのグランドデザインを概観した上で、小グループに分かれ、空き家活用事例や町家再生プロジェクトをめぐる町あるきを行います。これまでの調査で明らかになった宮島の町家情報を含め、宮島の歴史・文化を学び、これからの伝統的な地区・町のあり方に思いを置きつつ、町家の利・活用、伝建地区化への対応、生活の観光化等々の可能性を探ることを目的に、地元住民の協力を得て実施する見学会です。是非、ご参加ください。



●集合日時：2015年11月27日(金) 12:45 (各自、食事を済ませて集合してください。)

●集合場所：① (JR山陽本線) 宮島口駅改札出口

●参加費：1,000円 (集合時に徴収します。)

●スケジュール：

12:45 集合、宮島口桟橋より連絡船にて宮島へ

13:20 宮島桟橋下船

13:30 広島工業大学地域環境宮島学習センター (通称「宮島こもん」)にて、全体説明

15:00 町あるき (社家町：西町、商家町：東町)

17:00頃 現地解散

●参加人数：25人以内 (先着順)

●申込締切：11月13日(金) (別途の申込書により、FAXまたはメールにて、学会本部事務局までお申込み下さい。なお、緊急時の連絡のため、携帯電話番号を必ず記入して下さい。)

●後援：廿日市市、広島工業大学

【備考】

連絡船で宮島に渡り、宮島側での合流を希望する場合は、以下の通りとします。申込書に「第2集合場所希望」としてお申込み下さい。

●集合日時：2015年11月27日(金) 13:10

●集合場所：②連絡船で宮島に渡った「宮島桟橋のターミナル」JRフェリーの出口

